



入賞作品をきまる

研修旅行写真コンクール

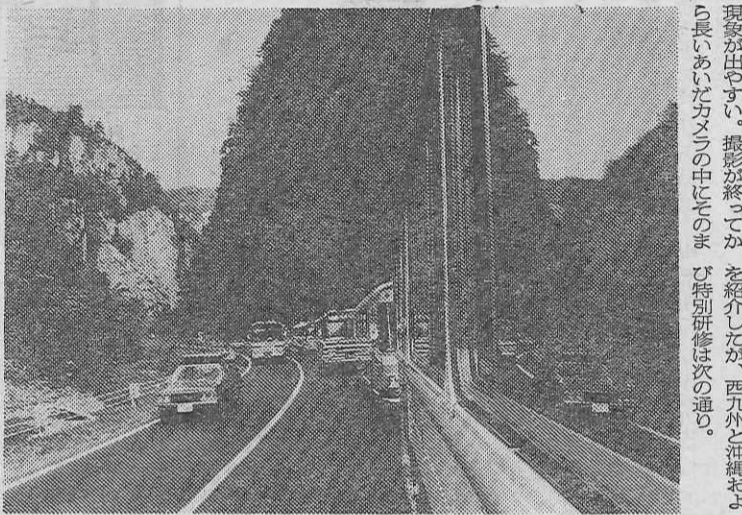
推薦作品には中村氏

北海道花立氏と連賞 山本氏

本年度・金修協主催、近畿日本ツーリスト協賛の研修旅行写真コンクールは応募数六百十五点に上り、昨年はそれを上回り、研修旅行中の一行として依然大きな人気を博した。十月二十五日、長時間にわたる審査の結果、それぞれの入賞を決定した。推薦には四国コース・中村昇氏の「玉屋島神社」、特選には和泉・礼文コース・石橋ふじのさんの「さほの旅」、また、北海道知事賞には花立正己氏の「層雲峡」、北海道観光連盟賞は山本明和氏の「連絡船」が栄冠をかちとった。なお九州観光協会の賞は当該作品がなかった。入賞の方々にはお祝いを申しあげるとともに、入賞された方々は来年を期していただきたいと思う。総評、作品評および入賞者氏名は次の通り。(敬称略)

総評

修学旅行のあいで、数分程度の撮影時間はとれるからそれをフルに生かすことが大切だと思う。大半がスナップ写真の域を出ないといっても、その時間の生かしかたにかんじて効果をおおげしくあげられる。また、撮影するまえに、風景なり人物なりの被写体の概図を自分の心の中でまとめることが必要である。風景のはいは太陽と雲の間、人物のはいは顔と背景との関係が重要である。撮影が終了してからの長いあいたがカメラの中にも特別研究は次の通り。



本年度教職員研修旅行写真コンクール入賞作品④推薦・四国コース「玉屋島神社」中村昇氏（札幌市）⑤北海道知事賞「層雲峡」花立正己氏（兵庫県）

まわりのあたり、撮影者のフィルムに保管が悪かったりするとこのまゝに消えていく。フィルムは熱や高温に弱いのでこまめに換えておく必要がある。

推薦（賞状・賞金一万円）

▼「玉屋島神社」中村昇氏（札幌市）

北海道知事賞

▼「層雲峡」花立正己氏（兵庫県）

特別研究コース

▼「ふたつの飛騨と山の辺の道」

▼「三泊四日」近畿を除く全地区で実施。

▼「奈良・天理・羽曳野・西琳寺・野中寺・河内飛鳥（飛鳥戸神宮）」

▼「三泊四日」近畿を除く全地区で実施。

▼「奈良・天理・羽曳野・西琳寺・野中寺・河内飛鳥（飛鳥戸神宮）」

▼「三泊四日」近畿を除く全地区で実施。

▼「奈良・天理・羽曳野・西琳寺・野中寺・河内飛鳥（飛鳥戸神宮）」

▼「三泊四日」近畿を除く全地区で実施。

▼「奈良・天理・羽曳野・西琳寺・野中寺・河内飛鳥（飛鳥戸神宮）」

▼「三泊四日」近畿を除く全地区で実施。

▼「奈良・天理・羽曳野・西琳寺・野中寺・河内飛鳥（飛鳥戸神宮）」

研修旅行春のコース

内容充実 手ごろな日程が魅力

春の研修旅行コースのうち前号では一般研修として、四国コースを紹介したが、西九州・沖縄および特別研修は次の通り。

春の一般コース

▼西九州（長崎・平戸と福江）三月下旬、五泊六日。実施地は北海道、東北、関東、北陸、東海、近畿。

特別研究コース

▼「ふたつの飛騨と山の辺の道」

▼「三泊四日」近畿を除く全地区で実施。

▼「奈良・天理・羽曳野・西琳寺・野中寺・河内飛鳥（飛鳥戸神宮）」

▼「三泊四日」近畿を除く全地区で実施。

▼「奈良・天理・羽曳野・西琳寺・野中寺・河内飛鳥（飛鳥戸神宮）」

▼「三泊四日」近畿を除く全地区で実施。

▼「奈良・天理・羽曳野・西琳寺・野中寺・河内飛鳥（飛鳥戸神宮）」

▼「三泊四日」近畿を除く全地区で実施。

▼「奈良・天理・羽曳野・西琳寺・野中寺・河内飛鳥（飛鳥戸神宮）」

▼「三泊四日」近畿を除く全地区で実施。

▼「奈良・天理・羽曳野・西琳寺・野中寺・河内飛鳥（飛鳥戸神宮）」

専門的研究に好適

3月下旬 特別研修コース

▼「ふたつの飛騨と山の辺の道」

▼「三泊四日」近畿を除く全地区で実施。

▼「奈良・天理・羽曳野・西琳寺・野中寺・河内飛鳥（飛鳥戸神宮）」

▼「三泊四日」近畿を除く全地区で実施。

延暦寺会館 比叡山 国際観光旅館

東京コマ旅行会館 第8回優秀防火建築表彰で建設大臣賞を受賞いたしました。